問題1

帰化植物とは、人為的に持ち込まれ、野生の状態で見出された外来植物のことをいう。 チューリップやパンジーなど、ある程度人間による保護が必要な植物はこの定義からは外れる。

日本においては中世から近世にかけて農業の発展と共に帰化した植物もあるが、終戦後からその数は急増している。これは戦後の食糧難に伴い、主にアメリカから輸入された穀物に混ざった種子が原因と考えられている。都市部への侵入経路として最近注目されているのはゴルフ場や高速道路である。都市の拡大や開発により、一般的に自然が破壊された場所へと広がっているようだ。

帰化植物の問題は日本に留まらない。日本に自生するクズやエノコログサが欧米に進出して猛威をふるい、日本からの帰化植物として恐れられる一方、巨大に成長した植物が日本への再帰化する可能性も懸念されている。

354字. オリジナル.